

## 会議結果のお知らせ

令和7年度第3回宮古市廃棄物減量等推進審議会を次のとおり開催しました。

令和7年12月1日

宮古市廃棄物減量等推進審議会

### 1 開催日時

令和7年11月17日(月)午前10時00分～午前11時30分

### 2 開催場所

宮古市役所 5階 5-3中央会議室

### 3 議題

- (1) 宮古市一般廃棄物処理基本計画の策定方針について
- (2) その他

### 4 会議の概要

会議録のとおり

### 5 問い合わせ先

市民生活部市民協働課きれいなまち推進室 電話64-6488

## 令和7年度第3回宮古市廃棄物減量等推進審議会

### 1 出席者(9名)

- ① 橋本正吉 会長 ② 山根吉一 副会長 ③ 吉田守 委員 ④ 中済秀美 委員
- ⑤ 星節 委員 ⑥ 鈴木結花 委員 ⑦ 畠山りか 委員 ⑧ 田川慶典 委員
- ⑨ 佐々木俊一 委員

### 2 欠席者(5名)

- ① 小笠原信子 委員 ② 中居克広 委員 ③ 斎藤浩貴 委員 ④ 伊藤薰子 委員
- ⑤ 小川興隆 委員 ⑥ 審由夫 委員

### 3 事務局出席者(5名)

- ① 西村泰弘 市民生活部長 ② 和美邦彦 市民協働課長 ③ 横山亨 きれいなまち推進室長
- ④ 小林真 きれいなまち推進室主査 ⑤ 皆川美歌 きれいなまち推進室推進員

### 4 傍聴者

なし

### 5 議題等

- (1) 宮古市一般廃棄物処理基本計画の策定方針について
- (2) その他

## 質疑応答内容

意見・質疑	回答
<p>【議題】宮古市一般廃棄物処理基本計画の策定方針について</p> <p>(委員) 令和 8 年度から 15 年間という計画を策定するにあたり、一人一日当たりごみ排出量は 986 g を目標に取り組んできたが、リサイクル率も含めて今後の計画は、どの様に考えているのか教えて頂きたい。</p>	<p>(事務局) 令和 6 年度の実績では、家庭系ごみの排出量は、目標値を達成できている。事業系ごみが増傾向で目標値を達成できていないのが現状である。目標値を達成出来ない現状でも目標値を上げるのか、達成するまでは現状維持のままするかは、意見を伺いながら検討していく。</p>
<p>(委員) 現在のごみ焼却施設の対応年数について、あと何年持つのか、現状の更新計画はあるのかを教えてほしい。</p> <p>(委員) 令和 2 年度に、廃棄物処理施設基本構想の策定をしていて、その時は令和 24 年度までは対応出来るとしている。令和 20 年度を稼働目標に計画し進めているところである。</p>	
<p>(委員) 先ほどの質問の一人一日当たりごみ排出量で事業系の排出量が増えている要因は、どの様な事が考えられるか。</p>	<p>(事務局) 増えた要因は把握していないのが現状です。想定であるがイベントとか何かの事業に伴なって出される要素はあると思う。一日当たり平均 100 kg 以上出す事業者に対して報告を求め、ごみ減量に関する協力をお願いしている。</p>
<p>(委員) 事業系のごみの排出量の抑制のための、3010 運動を行ってもらう様にすれば良いと思う。 事業系ごみ減量化の一つの方法と考るがいかがか。</p>	<p>(事務局) 多量排出業者より報告書提出を求めているので、多量となる要因をヒヤリングする等 3010 運動の呼びかけと併せ検討したい。</p>
<p>(委員) ごみの出し方について、勉強会的な何かあつたら良いと考える。土日でも実施してもらいたいが、何か取組はあるか。</p>	<p>(事務局) 現在も出前講座を実施している。出前講座は、夜の時間帯も対応は可能なので連絡頂いたい。</p>

<p>(委員) 一度だけでなく何度も広報に掲載する等、周知して欲しい。</p> <p>(委員) 各地区で資源の集団回収を行ってはいるが、最近の取組はどのような状況か。</p> <p>(委員) 団体数が40以上あるのは大きいと思う。子供会等、資源循環の勉強になるので、是非継続してほしい。</p> <p>(委員) 議会説明を行ったようだが、何か質問等はあったか。</p>	<p>(事務局) ごみカレンダーの他、広報、HP、SNS等周知方法は検討し取組みたい。</p> <p>(事務局) 回収量はほぼ横ばいで、奨励金は令和6年度で約190万円、48団体です。 実施団体数は40から50団体の間で推移している。</p> <p>(事務局) 廃棄物処理基本計画の策定方針についての質問は特になかった。次回は計画案を示すことから、色々とご意見等いただくと考えている。</p>
--	--